

子どもにとって最適な学びのあり方を考える

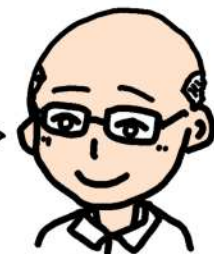
テーマ 次世代につづく中山間地域での学びづくりとは



(1) 中山間地域の学びの良いところ・大事なところ

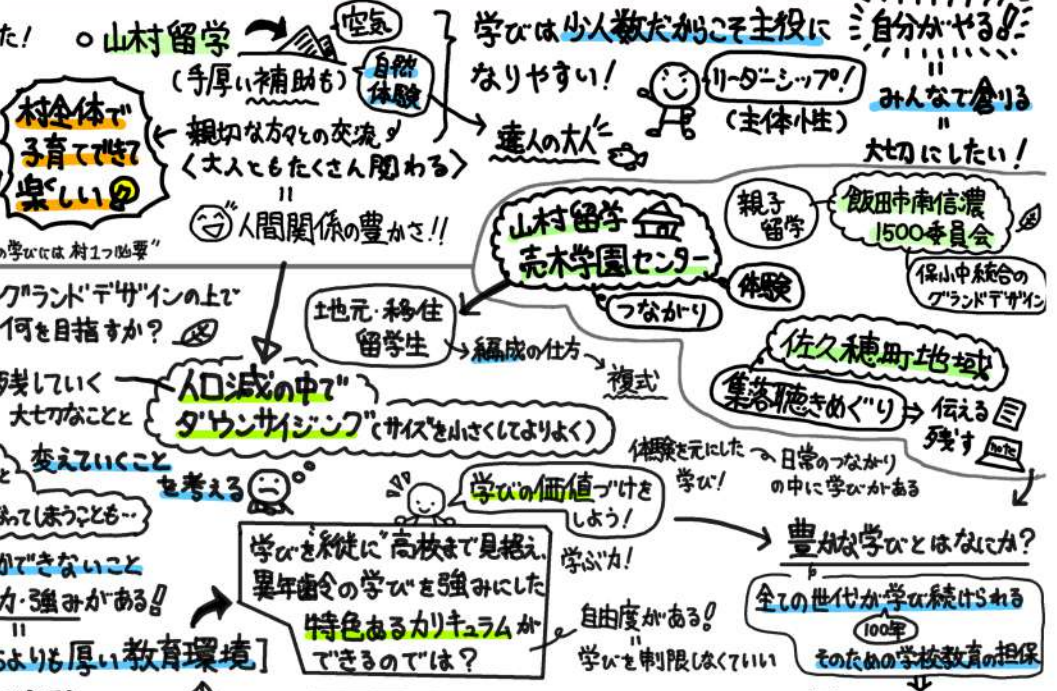
- 根羽学園: 村の中に学校を残す! 一貫したみかある教育を! (小中) 2~9年生
→ 地域の思い
- 公営塾「けん」
→ 座学や宿題のみに
→ テーマ型・プロジェクト型の学びも!
→ イベントを通して友人もできた!
→ 入として成長
- 保育園での
ドキュメント発信 (写真動画など)
→ 学校との連携!
- 山村留学 (手厚い補助も) 自然体験
→ 親切なかたとの交流 (大人もたくさん関わる)
→ 人間関係の豊かさ!!
- 山村留学 金
売木学園センター
→ 編成の仕方
→ 複式
- 佐久穂町地域
集落聴きめぐり → 伝える
→ 残す
- 豊かな学びとはなににか?
→ 全ての世代が学び続けられる
→ 100年
→ そのための学校教育の担保

安心安全な村づくり
地域産業の場
人づくり・学びの村づくり
多様な連携による村づくり
学校のあり方・学びのサポート
お互いに支援しあえる
中山間地域の体制!!



(2) 中山間地域の学びの課題 {もっとこうしていきたい!}

- 先生の加西己 (9名以上) ※ へき地手当も → 光熱費 ↑ ※ 利便性の面
先生のゆとりに♡ 根羽の良さがより分かる!
子どもと深く関われる
- 中山間地域と都市部との交流
→ ex) 保育園留学
→ ココでしかできないこと
鬼力・強みがある!
- 分断ではない形や環境 → 保中・塾などの連携
→ 学びは子どもだけでなく大人も
- 学びの選択肢が少ない → 高校がない (= 高学年の学び)
→ 教える人 → 親の負担へ
- 山村留学での子どもの負担
→ 受けいれる → 生徒の流動性
→ 先生の負担も → 学校があって成り立っている
- 保育園児と地域のつながりをもっと...
→ 先生の負担をへらす → 発信をさらに!!
- 先生の質を上げるではないのでは?!
→ 各自ベストをつくしている。最後は親が決めること
→ 先生がちゃんと評価されて... 先生!



(3) まとめ

- ・ 学校を地域に開き、大人も学校で児童生徒と学ぶ環境をつくる
- ・ 中山間地域では小規模校の特性を活かして、
学年を超えた自由度の高い学びを行う
- ・ 先生たちがやりたいことをできる 先生の気持ちを活かす
教育環境も必要
- ・ 大人たちも自らを磨き続け、世代を超えて学び合う村づくりを進める。